

川の安全利用に向けた取り組み

「川の安全利用学習会～平岸西小学校～」を開催しました！（7月24日）

7月24日（木）の「川の安全利用学習会」に平岸西小学校4年生の児童60名と先生4名が参加しました。豊平川（南22条大橋）の河川敷で、川のかたちや川に近づく時の注意点・危険なところを学ぶ「川の危険箇所学習」、豊平川およびその他の川の水質を調べる「水質学習」、豊平川に棲む魚類や水生昆虫を学ぶ「水辺の生き物学習」を実施しました。

● 実施内容

□ 川の危険箇所学習



川にあるいろいろな危険箇所をパネルで学びました。



川の深さは場所によって急変し、見た目では分かりません。



流された時は川の流れる方に足を向け流れに身をまかせよう。



ルールを守って事故にあわないようにしましょう。

□ 水質学習



豊平川と学校周辺を流れる川の水質を簡易測定キットを使って調べました。



調べた結果から、川が「きれい」か、「よごれている」のかパネルを見て学習しました。

□ 水辺の生き物学習



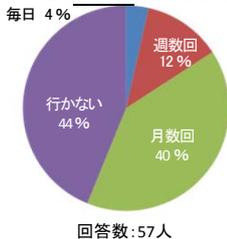
川の中や川底がどのようになっているのかを箱メカネで観察しました。



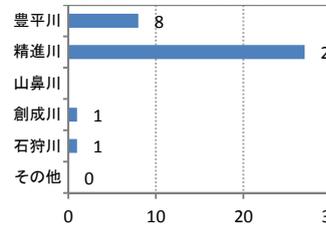
豊平川に生息する魚や水生昆虫をパネルで学び、実際に捕獲した生き物を観察しました。

● アンケート調査

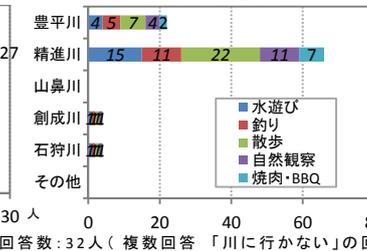
● 普段、川に行きますか？



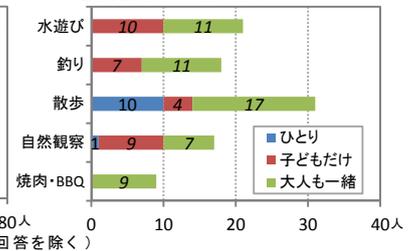
● どの川に行きますか？



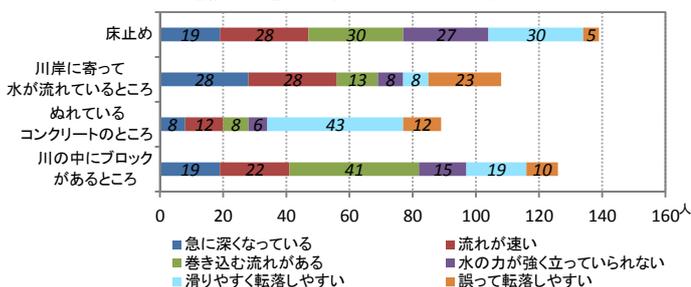
● 川に行って何をしますか？



● 誰と川にいけますか？



● 川のどこが危険だと思いますか？（回答数：55人複数回答）



アンケートの結果、半数以上の児童が川を利用し、身近である豊平川や精進川に出かけ、多目的に利用していることがわかりました。

水際に近づく「水遊び」や「釣り」では半数以上の児童が大人と一緒にですが、「ひとり」または「子どもだけ」で出かけることもあるようです。今回の安全利用学習会を通じて、児童がいろいろな川の危険箇所を認識し、今後は、ルールを正しく守り、川と上手にふれあってくれることを期待します。

● 学習会の感想

川の安全利用学習会を体験してみて「わかったこと」、「楽しかったこと」など、児童達・先生達に答えてもらいました。

- ★ 川の危険な所を教えてもらったので、今度から気を付けたいと思いました。
- ★ 水質学習はまるで化学者になった気分でした。
- ★ 水の中に虫がいるとは思いませんでした。知ることができて楽しかったです。
- ☆ 川が市民の憩いの場として親しまれているという視点もあって良いと思いました。なかなか専門的な知識や器具も持ちえないので、教師としても今回はとてもよい学習の機会になりました。ありがとうございました。

★：児童 ☆：先生

お問い合わせ先

国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部 札幌河川事務所 計画課
〒005-0032 札幌市南区南32条西8丁目2番1号 TEL：(011) 581-3207



国土交通省